

津山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	総合理工入門		
科目基礎情報								
科目番号	0012			科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	総合理工学科(電気電子システム系)			対象学年	1			
開設期	前期			週時間数	2			
教科書/教材								
担当教員	松田 修,加藤 学,嶋田 賢男,寺元 貴幸							
到達目標								
レポート作成の基本的な方法，各系の概要を学ぶ。 1．レポート作成の基本的な流れを理解している。 2．各系の概要を理解し，それらの内容を整理し，的確な文章で説明できる。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	レポート作成の基本的な流れをよく理解し，それに基づいて適切なレポートが作成できる。			レポート作成の基本的な流れを理解している。		レポート作成の基本的な流れを理解していない。		
評価項目2	各系の概要を理解して，それらの内容を整理し，的確な文章で説明できる。			各系の概要を理解して，それらの内容を整理し，文章で説明できる。		各系の概要を整理できず，説明できない。		
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	本科目は総合理工学科の学習目標「(4) 分野横断的な融合力の育成」である。 本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(A) 技術に関する基礎知識の深化，A－1：工学に関する基礎知識として，自然科学の幅広い分野の知識を修得し，説明できること」である。 基礎となる学問分野：数学，自然科学，機械工学，電気・電子工学，情報工学 2年生以降で学ぶ専門科目の概要を学ぶ。							
授業の進め方・方法	4クラスに分かれて，各系につき4週ずつ，2年生以降で学ぶ専門科目の概要を聴講する。先進科学系：数学，物理，化学，生物の面白い話題を紹介する。機械システム系：複数名の教員によって機械システム系の学習内容、進路や研究内容など幅広く紹介する。電気・電子システム系：複数名の教員によって電気・電子システム系の学習内容、進路や研究内容など幅広く紹介する。情報システム系：複数名の教員によって情報システム系の学習内容、進路や研究内容など幅広く紹介する。評価は各系のテーマに課せられているレポート等の提出に対して行う。各テーマを均等に評価する。							
注意点	2年生から配属する系を決定するためのヒントとして欲しい。 関連科目：総合理工実験・実習（1年），全系横断演習Ⅰ（3年），全系横断演習Ⅱ（4年） 遅刻は10分までとし，遅刻の回数が多い場合は，警告を行った後，欠課扱いとすることもある。							
授業計画								
		週	授業内容			週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	総合ガイダンス，レポート作成法（全クラス合同）					
		2週	先進科学入門					
		3週	機械システム入門					
		4週	電気電子システム入門					
		5週	情報システム入門					
		6週	レポート作成指導					
		7週	先進科学入門					
		8週	機械システム入門					
	2ndQ	9週	電気電子システム入門					
		10週	情報システム入門					
		11週	レポート作成指導					
		12週	先進科学入門					
		13週	機械システム入門					
		14週	電気電子システム入門					
		15週	情報システム入門					
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題		合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	0